

令和6年「宿泊施設実態調査」の結果について

	R6年	R5年	増減数	対前年比
宿泊施設軒数	4,251 軒	3,914 軒	+ 337 軒	108.6%
客室数	64,371 室	63,497 室	+ 874 室	101.4%
収容人数	188,425 人	184,732 人	+ 3,693 人	102.0%

1 調査の概要

(目的)

沖縄県内の宿泊施設数、客室数、収容人数を宿泊施設の種類別に把握し、今後の観光客受入体制の整備に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査の方法)

沖縄県内各市町村から、令和6年12月31日時点における各市町村所在の宿泊施設について、宿泊施設ごとの客室数、収容人数等のデータの提供を受け集計した。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条6項4号に該当する施設(モーテル、ラブホテル等)及び民泊施設は除く。

※宿泊施設の区分については、次ページ参照

2 調査結果の概要

各合計数を前年調査結果と比較すると、軒数はプラス337軒(対前年比108.6%)、客室数はプラス874室(対前年比101.4%)、収容人数はプラス3693人(対前年比102.0%)となり、軒数、客室数、収容人数合計ともに、平成14年以降23年連続で過去最高となった。

令和6年宿泊施設 軒数・客室数・収容人数

令和6年12月31日現在

令和6年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	939	103.4%	52,976	100.7%	145,291	100.9%
大規模 (収容人数300人以上)	133	100.8%	29,615	100.2%	86,642	99.8%
中規模 (収容人数100~299人)	197	101.5%	14,163	100.9%	35,129	102.1%
小規模 (収容人数100人未満)	609	104.6%	9,198	102.2%	23,520	103.3%
民宿 等	3,278	110.3%	11,034	104.5%	40,479	106.4%
団体経営施設・ユースホステル	34	100.0%	361	104.0%	2,655	100.2%
合 計	4,251	108.6%	64,371	101.4%	188,425	102.0%

※1 ホテル・旅館＝リゾートホテル、ビジネス・宿泊特化型ホテル、シティーホテル、旅館

※2 民宿等＝民宿、ペンション・貸別荘、ドミトリー・ゲストハウス、ウィークリーマンション

※3 令和6年1月1日～令和6年12月31日の期間に新規開業・廃業した施設のほか、新たに宿泊施設の営業・廃業の実態が確認された施設も含む。

<宿泊種別の区分>

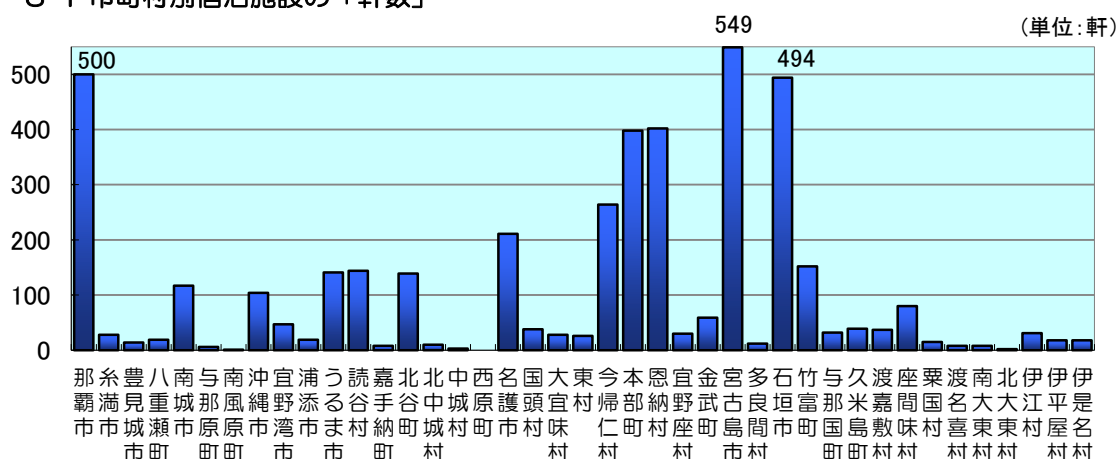
種 別	定 義
リゾートホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。レストランや結婚式会場等の付帯施設を備えたレジャー型ホテル。主に本島中北部地域、離島地域に立地し上記機能を備えたホテル。
ビジネス・宿泊特化型ホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能を中心としたタイプのホテル。
シティーホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能のほかレストランや結婚式会場、宴会場等の付帯施設を備えた多機能・都市型ホテル。
旅館	和室が主体の比較的規模の大きな施設。民宿等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。
民宿	バス・トイレが共用となっている和室が主体の比較的規模が小さい施設。旅館等との区別が困難な場合は、当該施設名称等で区別する。
ペンション・貸別荘	洋室が主体の比較的規模が小さい施設。ホテル等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。プチホテル、貸別荘などの名称で観光客が宿泊しているものも含める。
ドミトリー・ゲストハウス	多人数で供用する宿泊室があり、低料金で宿泊できる簡易宿所。個室を併設している場合も含める。
ウィークリーマンション	寝具が完備され、短期で貸すマンション・アパート
団体経営施設	財団法人等が経営する公共宿泊施設
ユースホステル	(財)日本ユースホステル協会加盟施設等

※ H26年調査より、ホテルを「リゾート」「ビジネス・宿泊特化型」「シティー」の種別に分けて調査を実施

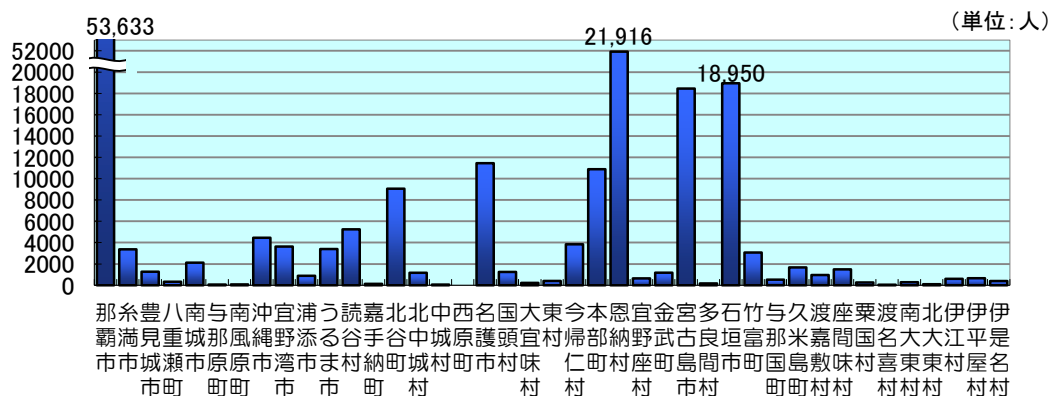
※ 区分しがたい場合は、営業実態、名称等により市町村が判断

3 市町村別結果の概要

3-1 市町村別宿泊施設の「軒数」



3-3 市町村別宿泊施設の「収容人数」



収容人数は、施設数と客室数が多い那覇市が、53,633人と最も多くなっており、次いで恩納村の21,916人、石垣市の18,950人の順となっている。

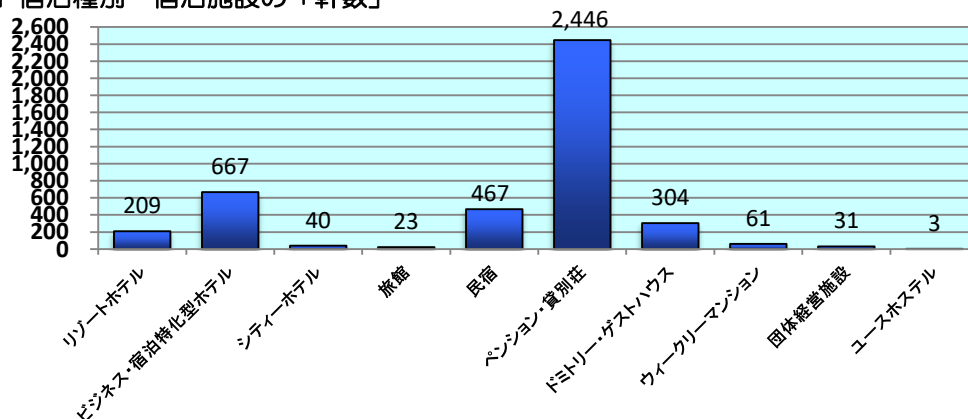
4 宿泊施設種別の概要

令和6年宿泊施設種別 軒数・客室数・収容人数

令和6年12月31日現在

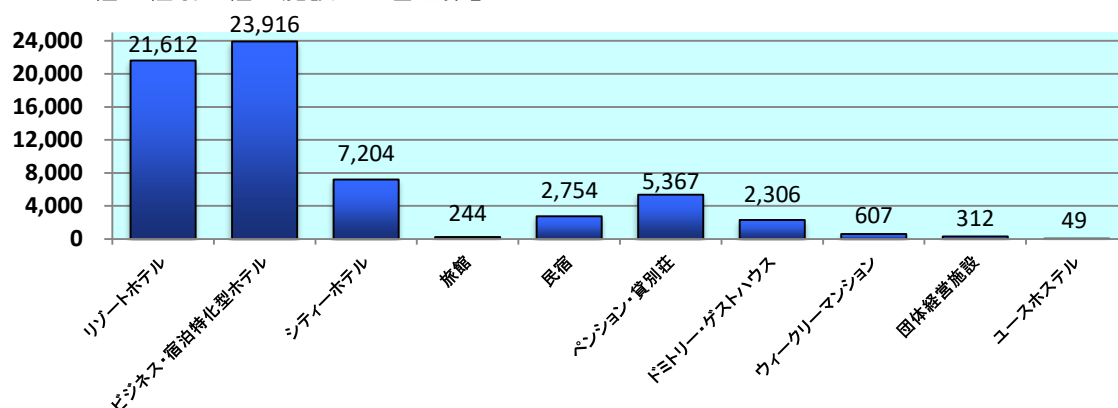
令和6年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	939	103.4%	52,976	100.7%	145,291	100.9%
リゾートホテル	209	106.6%	21,612	100.0%	69,584	100.3%
ビジネス・宿泊特化型ホテル	667	102.5%	23,916	101.2%	56,690	101.5%
シティーホテル	40	105.3%	7,204	101.5%	18,378	101.2%
旅館	23	100.0%	244	100.0%	639	100.0%
民宿 等	3,278	110.3%	11,034	104.5%	40,479	106.4%
民宿	467	106.6%	2,754	102.6%	7,642	101.2%
ペンション・貸別荘	2,446	112.0%	5,367	107.3%	25,629	109.9%
ドミトリー・ゲストハウス	304	104.8%	2,306	102.5%	5,661	102.2%
ウィークリーマンション	61	100.0%	607	96.8%	1,547	94.0%
団体経営施設	31	100.0%	312	104.7%	2,395	100.3%
ユースホステル	3	100.0%	49	100.0%	260	100.0%
合 計	4,251	108.6%	64,371	101.4%	188,425	102.0%

4-1 宿泊種別 宿泊施設の「軒数」



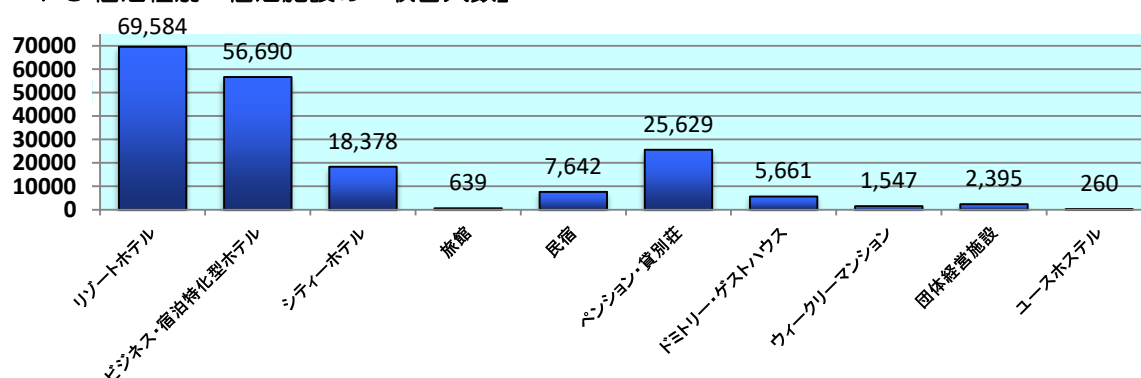
宿泊施設数は、「ペンション・貸別荘」が2,446軒と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が667軒、「民宿」が467軒、となっている。

4-2 宿泊種別 宿泊施設の「客室数」



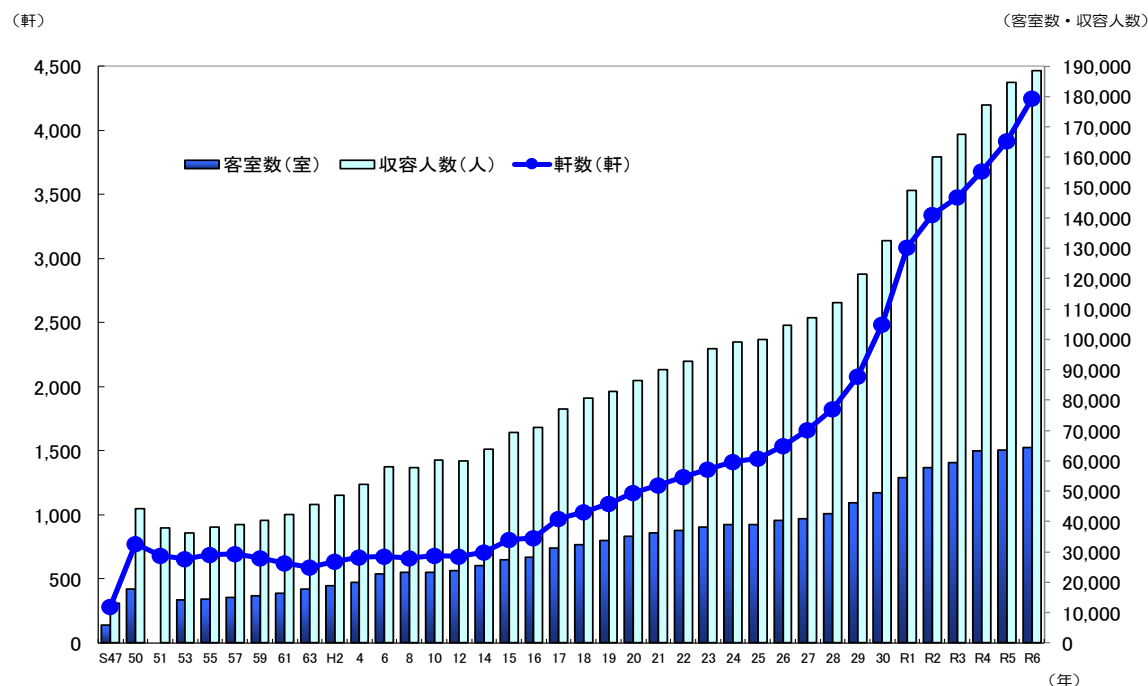
客室数は、「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が23,916室と最も多く、次いで「リゾートホテル」が21,612室、「シティーホテル」が7,204室の順となっている。

4-3 宿泊種別 宿泊施設の「収容人数」



収容人数は、「リゾートホテル」が69,584人と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が56,690人、「ペンション・貸別荘」が25,629人となっている。

5 宿泊施設等の推移



	S47年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
宿泊施設軒数	284	3,342	3,480	3,681	3,914	4,251
客室数	5,745	57,759	59,448	63,215	63,497	64,371
収容人数	13,054	160,213	167,662	177,191	184,732	188,425